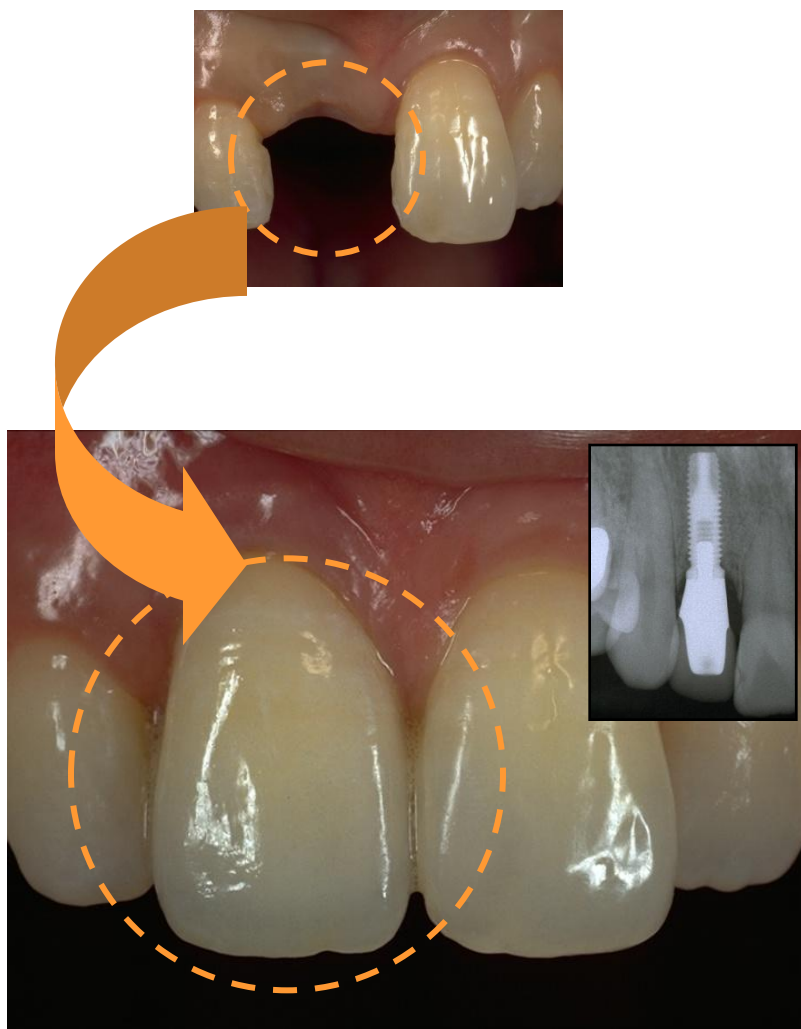


 よこやま歯科の

# インプラント治療について



## 歯を抜いた場合の治療法・・・

歯がない場合の一般的な治療法は入れ歯かブリッジです。入れ歯はほとんどの症例で可能ですが、取り外しが必要ですし、強い違和感があります。また、顎の骨がやせている場合には入れ歯の安定が悪くなります。

ブリッジは、抜けた歯の両隣の歯を削ってそれを「橋げた」にして冠をかぶせます。保険診療では抜けた歯と土台の本数・部位が決められており、すべての症例に可能というわけではありません。

インプラント治療は、歯が無いところに手術で“金属の根っこ”を埋め込みます。入れ歯のような違和感はなく、ブリッジのように他の歯を削る必要はありません。しかし、歯を抜いてから冠をかぶせるまでにかなりの時間がかかります。また、保険は認められていないので私費診療となります。

	長所	短所
入れ歯	<ul style="list-style-type: none"><li>・ほとんどすべての症例で可能</li><li>・保険診療で可能</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・歯ぐきに違和感がある</li><li>・他の歯にバネがかかる</li><li>・取り外しと手入れが必要</li></ul>
ブリッジ	<ul style="list-style-type: none"><li>・取り外しの必要が無い</li><li>・違和感が無い</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・他の歯を削る必要がある</li><li>・土台の本数・部位に制限がある</li></ul>
インプラント	<ul style="list-style-type: none"><li>・他の歯を削る必要が無い</li><li>・取り外しの必要が無い</li><li>・違和感が無い</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・手術が必要</li><li>・冠がかぶるまでに時間がかかる</li><li>・骨の状態によりできない場合がある</li><li>・保険診療が認められていない</li></ul>

## インプラント治療とは

インプラント治療とは“金属の根っこ”を骨に埋めて、そこに“差し歯”をする方法です。

「体に金属を埋め込んで大丈夫？」

と思うかもしれませんが・・・。本院では、体への適合性がよいチタン製のインプラントを使います。また、本院で使用するインプラントにはチタンの表面に特別な処理を施し、骨とのなじみをよくしています。

インプラント治療には2回の手術が必要です。

1回目は骨にインプラントを埋めて歯ぐきを縫い合わせます。この状態で3～6ヶ月間、インプラントが骨になじむのを待ちます。手術は局所麻酔でできます。

2回目の手術は歯ぐきを切ってインプラントに土台をつけます。2回目の手術の後7～10日くらい経って傷が落ち着いたらまず仮歯が入ります。歯ぐきの状態が安定したら、いよいよ最終補綴物(冠)がかぶります。



インプラントを骨に埋めているところ

インプラント治療のいいところは、自分の歯のように扱えるということです。逆に言うと、放っておくと歯槽膿漏になり抜けてしまう可能性もあります。インプラントと長く付き合うためには、天然歯と同様に定期的に(年に2～3回程度)通院して、歯槽膿漏の予防をすることが重要です。

# インプラント治療の計画

## 1. 診断・口腔衛生の管理

(問診)

インプラント治療は2回の手術をするので、患者様のお体の調子や飲んでいるお薬などを確認する必要があります。また、お医者様にお手紙を書いて病態を問い合わせる場合もあるのであらかじめご了承ください。

(診断)

X線写真で抜く歯や何本くらいのインプラントを埋めるかなどを決め、治療計画を立てていきます。また、お口の型を取って模型を作り、歯並びやかみ合わせを確認します。

(口腔衛生管理・指導)

口腔衛生状態が悪いとインプラントが歯槽膿漏で抜けてしまうことがあります。インプラント治療を希望する患者様に関しては、手術前・後に渡って口腔衛生状態を管理・指導していきます。

## 2. 抜歯

どの歯を抜くかは患者様と話し合っ決めていきます。また、いつぺんに歯を抜くと噛めなくなってしまうので、抜く順番も考えなくてはなりません。抜いた後は骨ができるまで待つ必要があるため、3～6ヶ月は入れ歯を入れてもらいます。

## 3. 手術

(診断)

インプラントを埋めるためにはある程度の顎の骨の幅が必要です。また、正確な骨の幅を知るために特別なマウスピースを作り、それを使用してレントゲン写真を撮ります(必要に応じてCTを撮影します)。

(1次手術)

歯を抜いたところにある程度の骨ができてから(だいたい3～6ヶ月後)インプラントを埋める手術をします。手術は局所麻酔で行い、インプラント1本なら30～60分くらいで終わります。

(2次手術)

1次手術の後、3～6ヶ月はインプラントが骨になじむのを待ちます。この期間はたいていの場合は入れ歯を入れてもらいます。2次手術は、もう一度歯ぐきを切ってインプラントに土台をつけます。手術は局所麻酔で行い、手術後は土台が歯ぐきから出ている状態になります。

## 4. 補綴処置

(仮歯)

2次手術のすぐ後は入れ歯を入れてもらいますが、7～10日して傷が治ってきたらまず仮歯を入れます。仮歯は最終補綴物と同じ形態をしていて、この間にかみ合わせや歯ぐきの形を整えていきます。

(型取り・最終補綴物)

歯ぐきが安定したらいよいよ最終補綴物の型をとります。たいていの場合は2回に分けてとる必要があります。また、作るのにも2～3週間かかります。最終補綴物といいますが、冠が割れたりすると、インプラントに余計な力が加わらないように「仮付け」になります(冠が精密に作られているため仮付けでも非常に取れにくくなっています)。

## 5. メンテナンス

最終補綴物が入って1週間後と1ヵ月後くらいに様子を見せてもらいます。インプラントでも歯槽膿漏になるので、その後は患者様の口腔衛生状態に合わせて年に3～4回の定期検診が必要です。

# インプラントの費用(消費税込み)

診断料 : 21000円

パノラマX線撮影料、測定用マウスピース装置料、が含まれます

\* CT撮影が必要な場合にはその機関での料金が必要になります

1次手術:手術基本料126000円 (インプラント追加料 105000円/本)

1次手術の費用はインプラントの本数と手術箇所で決まります。1本目のインプラントは手術基本料(126000円)に含まれ、インプラントが増えるごとに費用が追加(105000円/本)されます。また、手術部位が離れている場合には新たに手術基本料がかかります。

2次手術 : 手術基本料63000円 (インプラント追加料 42000円/本)

2次手術の費用もインプラントの本数と手術箇所で決まります。1本目のインプラントは手術基本料(63000円)に含まれ、インプラントが増えるごとに費用が追加(42000円/本)されます。また、手術部位が離れている場合には新たに手術基本料がかかります。

土台 : インプラント1本につき52500円 (仮歯台を含む)

インプラントは根っこのようなものなので、歯をかぶせるためには土台が必要です。差し歯に建てる土台よりもかなり複雑な装置です。

最終補綴物 : 歯1本につき52500~105000円 (型取り等の費用を含む)

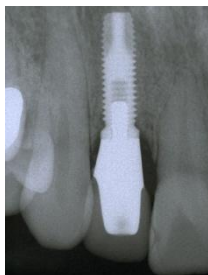
最終補綴物を入れる歯の本数で決まります。たとえばインプラントを2本埋めて3本分の歯を入れる場合(いわゆるブリッジ)には3本分の費用がかかります。

ハイブリッドクラウン 52500円 硬質の白い樹脂です。裏打ちは金属となります。

メタルボンド 84000円 陶材で透明感があります。裏打ちは金属となります。

オールセラミックス 105000円 冠全体が陶材で、天然歯に近いです。

インプラント1本、冠が1本の場合



診断料	: 21000円
1次手術料	: 126000円
2次手術料	: 63000円
土台	: 52500円
補綴料	: 52500円

**合計 : 315000円**

インプラント3本、冠が3本の場合



診断料	: 21000円
1次手術料	: 336000円
2次手術料	: 147000円
土台	: 157500円
補綴料	: 157500円

**合計 : 819000円**

インプラント2本、冠が3本の場合

診断料	: 21000円
1次手術料	: 231000円
2次手術料	: 105000円
土台	: 105000円
補綴料	: 157500円

**合計 : 619500円**

# インプラント Q & A

Q インプラントは体に悪くないの？

A 本院ではチタン製のインプラントを使用します。チタンは骨折の手術で骨をつなぐときにも使われており、生態適合性がよいとされています。また、インプラントでは表面に特別な処理がされており、骨となじみやすくなっています。

Q 手術の内容は？

A インプラントの手術は2回行われます。一回目は骨にインプラントを埋める手術で、歯を抜く程度の侵襲です。2回目の手術は歯ぐきをくりぬいてインプラントがお口の中から見えるようにします。どちらの手術も局所麻酔で行い、時間もインプラント1本なら30～60分くらいです。入院の必要もありません。

Q 治療期間はどれくらいかかるの？

A 歯を抜いてから3～6ヶ月してから1回目の手術をします。インプラントが骨になじむまで3～6ヶ月様子を見ます。それから2回目の手術をして1ヶ月くらいで最終補綴物ができます。インプラント治療では最終補綴物が入るまでに早くても7ヶ月はかかります。

Q インプラントは一生もつの？

A インプラントのいい所は自分の歯と同じように扱えるということです。逆に言うと、口腔衛生状態が悪ければ歯槽膿漏になって抜けてしまうことがあります。また、喫煙や歯ぎしりはインプラントの予後を悪くすることも報告されています。本院では術前に十分検討しますし、術後もインプラントが長持ちするように患者様と長いお付き合いをしていこうと考えています。

Q インプラント治療の費用は？

A インプラント治療の費用は埋めるインプラントの本数と最終補綴の本数で決まりませんが1本32万円くらいです。本院では、費用の見積もりをたて患者様の納得の上でインプラント治療を進めていきます。

